

大会名	平成24年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技 男子1回戦
No. 17	2012 年 7 月 29 日 14 : 30
場 所	いしかわ総合スポーツセンター



君は希望をどこに
線の大地をのりこける
平成24年度全国高等学校総合体育大会
2012 北信越かがやき総体

石川県高等学校体育連盟バスケットボール専門部

チームA		チームB
県立佐賀東	(22 1st 22)	富山第一
佐賀県	(16 2nd 21)	90
77	(18 3rd 26)	富山県
●	(21 4th 21)	○
	OT	

主審:Referee
古谷 栄一郎 奈良県
第1副審:Umpire1
井関 健一郎 京都府
第2副審:Umpire2

テーブルオフィシャル:Table officials
星稜高等学校

No.	s	県立佐賀東	PTS	3P FG		2P FG		FT		F	REB			AS	ST	BS	TO	MIN
				M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT					
4		中山陽介	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
5		白石亨輝	2	0	1	1	4	0	0	2	5	4	9	2	2	0	1	24
6		水頭貴大	0	0	0	0	1	0	0	3	0	2	2	0	2	0	0	13
7		服部祐汰	2	0	2	1	1	0	6	0	0	0	0	0	0	0	1	9
8		山崎翼	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	6
9		野村朋弘	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
10	*	富山仁志	30	4	6	9	16	0	2	2	3	4	7	3	8	2	3	33
11		竹田周平	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
12	*	吉田諒介	9	3	12	0	2	0	0	1	0	1	1	3	1	0	1	36
13	*	野崎零也	31	1	7	12	20	4	5	3	0	5	5	0	1	0	2	40
14	*	池内崇将	3	0	0	1	3	1	1	0	0	1	1	5	0	0	3	36
15	*	山田晃己	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	3
HC		北島寿人 /TEAM	-	-	-	-	-	-	-	0	0	0	0	-	-	-	1	-
合 計			77	8	28	24	48	5	14	13	8	17	25	13	14	2	13	200
				29%		50%		36%										

No.	s	富山第一	PTS	3P FG		2P FG		FT		F	REB			AS	ST	BS	TO	MIN
				M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT					
4	*	岩村諒	7	1	5	2	4	0	0	1	0	0	0	0	1	0	5	40
5	*	川崎謙吾	15	1	5	6	8	0	0	1	2	0	2	9	0	0	2	40
6		千先雄大	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
7		野崎健悟	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
8		柳田康平	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
9		水野阿礼	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
10		溝口時央	2	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2
11	*	北川楓之	12	0	0	6	8	0	0	2	2	5	7	6	0	0	1	40
12		中野潤	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
13	*	安達至	11	1	2	4	8	0	0	2	0	2	2	7	1	0	5	38
14		塚田真矢	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
15	*	馬場雄大	43	0	1	19	28	5	8	2	2	11	13	3	5	3	2	40
HC		馬場敏春 /TEAM	-	-	-	-	-	-	-	0	0	2	2	-	-	-	0	-
合 計			90	3	13	38	57	5	8	8	6	20	26	25	7	4	15	200
				23%		67%		63%										

SS担当: 星稜高等学校

第1ピリオド、佐賀東は2-1-2から3-2のマッチアップゾーン、富山第一はマンツーマンでスタート。佐賀東は#14のゲームメイクから#10と#12の3Pシュート。対する富山第一は序盤かたさが見られ、チャンスを得点につなげることができない。それでも#15を中心として得点を重ねていき、22-22の同点で第1ピリオドを終える。

第2ピリオド、富山第一はガード陣がDefで激しくプレッシャーをかけ、簡単にゲームメイクをさせない。それが相手のミス誘い、速攻からの得点で一気に差を広げる。佐賀東はタイムアウトを取ると、#10の個人技、#13の力強いプレーで得点し、差を縮めていく。終盤、富山第一は#15、#11のインサイドで粘り、43-38で富山第一がリードし前半終了。

第3ピリオド、富山第一は2-1-2のゾーンでスタート。佐賀東はそのゾーンを攻めることができずにミスを連発。そのミスを得点につなげ富山第一が点差を11点まで広げると、たまたま佐賀東がタイムアウト。タイムアウトが明け、徐々にゾーンに対して適応してきた佐賀東は#10、#13を中心に得点を重ねていく。富山第一は#15を起点とした攻めを見せ、69-56で富山第一がリードしたまま第3ピリオド終了。

第4ピリオド、追い上げたい佐賀東は激しいDefで相手のミスを誘い#13が得点する。流れが佐賀東に傾くと思われたが、富山第一#15が要所で得点を決め、主導権を渡さない。終盤、佐賀東の激しいDefに富山第一はミスが目立つ。しかし、佐賀東はそれを得点につなげていくことができず、90-77で試合終了。富山第一がインターハイ初出場、初勝利を飾った。

大会名	平成24年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技 男子2回戦
No. 36	2012年7月30日 13:20
場所	いしかわ総合スポーツセンター



君は希望をとり
線の大地を駆けぬける
平成24年度全国高等学校総合体育大会
2012 北信越かがやき総体

石川県高等学校体育連盟バスケットボール専門部

チームA		チームB															
富山第一		市立柏															
富山県	68 ●	千葉県															
	<table border="1"> <tr><td>18</td><td>1st</td><td>23</td></tr> <tr><td>18</td><td>2nd</td><td>25</td></tr> <tr><td>9</td><td>3rd</td><td>22</td></tr> <tr><td>23</td><td>4th</td><td>16</td></tr> <tr><td></td><td>OT</td><td></td></tr> </table>	18	1st	23	18	2nd	25	9	3rd	22	23	4th	16		OT		86 ○
18	1st	23															
18	2nd	25															
9	3rd	22															
23	4th	16															
	OT																

主審:Referee
柏原 琢磨 徳島県
第1副審:Umpire1
渡邊 浩二 滋賀県
第2副審:Umpire2

テーブルオフィシャル:Table officials
錦丘高等学校

No.	s	富山第一	PTS	3P FG		2P FG		FT		F	REB			AS	ST	BS	TO	MIN
				M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT					
4	*	岩村 諒	0	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	2	3	0	0	23
5	*	川崎 謙吾	8	0	5	4	8	0	0	4	0	2	2	1	2	1	1	37
6		千先 雄大	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
7		野崎 健悟	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
8		柳田 康平	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
9		水野 阿礼	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
10		溝口 時央	2	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
11	*	北川 楓之	6	0	0	1	5	4	4	1	0	4	4	0	0	0	1	37
12		中野 潤	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
13	*	安達 至	13	1	2	5	11	0	0	2	0	2	2	2	0	0	2	40
14		塚田 真矢	5	1	2	1	4	0	0	2	0	2	2	0	0	1	1	20
15	*	馬場 雄大	34	0	0	14	28	6	8	3	8	9	17	5	4	3	4	39
HC		馬場 敏春 /TEAM	-	-	-	-	-	-	-	0	0	1	1	-	-	-	1	-
合計			68	2	10	26	60	10	12	12	8	20	28	10	9	5	10	200
					20%		43%		83%									

No.	s	市立柏	PTS	3P FG		2P FG		FT		F	REB			AS	ST	BS	TO	MIN
				M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT					
4	*	大崎 裕太	27	6	15	2	7	5	5	0	0	2	2	2	3	0	3	39
5	*	永田 龍太郎	8	0	0	4	8	0	0	2	1	4	5	1	2	0	1	28
6	*	大和 尚樹	2	0	0	0	0	2	2	5	0	1	1	0	0	0	1	14
7	*	杉山 蒼太	15	0	0	6	12	3	4	0	2	10	12	1	2	1	3	37
8	*	會田 圭佑	26	1	3	11	18	1	1	2	0	1	1	5	2	2	2	39
9		北村 雅裕	6	0	0	3	7	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	34
10		安田 賢司	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1	1	0	0	2	3
11		中村 恭平	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
12		中川 雄斗	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2
13		小山 昂祐	2	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
14		柳館 拓己	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
15		藤本 雄太	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
HC		稲野辺 聡 /TEAM	-	-	-	-	-	-	-	0	0	7	7	-	-	-	1	-
合計			86	7	18	27	57	11	12	9	3	26	29	10	12	3	16	200
					39%		47%		92%									

SS担当: 金沢商業高等学校

2回戦は、富山県代表、初出場の富山第一（北信越大会ベスト8）と千葉県代表、市立柏（関東大会ベスト4）の対戦となった。どちらもアンダー18、日本代表選手、富山第一は、#15、市立柏は、#4を擁する対決となった。互いにハーフコートマンツーマンディフェンスでスタート。先手を取ったのは、市立柏、#5が速攻で連続得点し、その後、富山第一は、#15がバスケットカウントでやり返す。すかさず市立柏の#4がスリーポイントを決め、富山第一も#5がシュートを決め、残り4分には、15-15の同点となる。その後、市立柏は、#4がスリーポイントを決め、23-18、市立柏、5点リードで第一ピリオド終了。第二ピリオド、互いに点の取り合いになる。市立柏は、#4のスリーポイントや#9、#5が得点する。一方、富山第一は、ディフェンスを2-1-2ゾーンに変え、流れをつかもうとするが、#15の積極的な得点のみとなり、徐々に点差が広がっていく。残り4分、市立柏の#4のスリーポイントで40-26となる。富山第一は、タイムアウトで、修正を図り、#15が、速攻やゴール下で連続得点し頑張ったが、48-36、市立柏、12点リードで前半終了。第三ピリオド、出だし、富山第一はミスが目立ち、得点できない。一方、市立柏は、#4は、スリースローをすべて決め、また、スリーポイントも決め、残り7分、55-36と大きくリードする。富山第一は、タイムアウトで立て直しを図るが、市立柏のディフェンスを攻めきれず得点できない。残り3分には、61-40、終了間際に市立柏、#8がレイアップを決め、70-45、第三ピリオド終了。最終ピリオド、富山第一は、#15のパワフルなシュートやアシストで得点するが、相手の得点を止めることができない。一方、市立柏は、粘り強いディフェンスと落ちついたゲーム運びで相手の反撃を許さず、勝利し、3回戦へ進出した。富山第一の#15は、34得点、市立柏の#4は、27得点であった。二人ともU-18、日本代表にふさわしい活躍をし、将来の活躍に期待したい。